



令和4年度

秋季企画展

# 諏訪と武田氏

南無諏訪上下大明神

信州川中島合戦 乾(部分)(当館蔵)

令和4(2022)年10月8日(土)~11月20日(日)

## 長野県立歴史館

千曲市屋代260-6 Tel: (026) 274-2000 (代表)  
<https://www.npmh.net/>



公式ホームページ



Twitter

### ●観覧料

区分	企画展	企画展+常設展	常設展・講演会
一般	300(200)円	500(400)円	300(200)円
大学生	150(100)円	250(200)円	150(100)円

( )内は20名以上の団体料金。

・高校生以下は無料です。

・障害者手帳(身体・精神・療養)の交付を受けている方と同伴の介護の方1名は無料です(手帳又は写しの提示が必要)。

・お得な年間パスポート(1,500円)も販売しています。

開館時間: 午前9時~午後5時(入館は午後4時半まで)  
 休館日: 月曜日(10/10は開館)、10/11(火)、11/4(金)

● 交通案内: 長野自動車道「更埴IC」から車で5分。  
 しなの鉄道「屋代駅」、「屋代高校前駅」から徒歩25分。

主催: 長野県立歴史館

後援: 信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、市民新聞グループ、長野日报社、南信州新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、屋代有線放送電話農業同組合、(公財)八十二文化財団

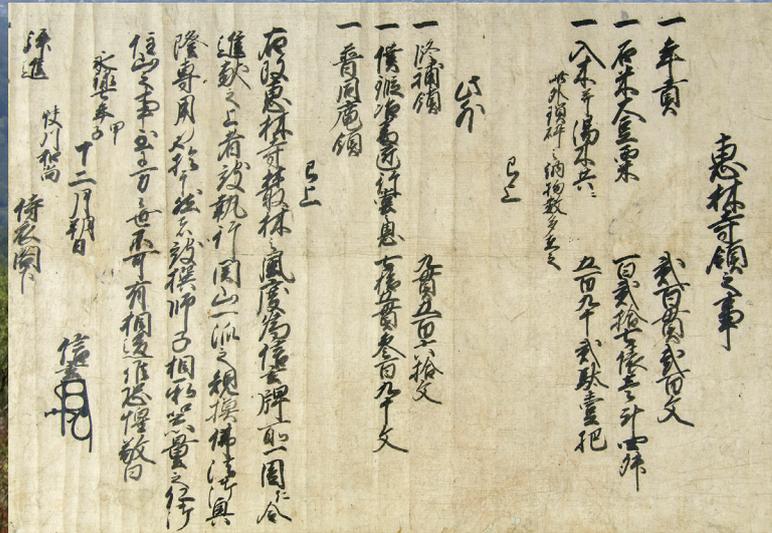
中世諏訪氏が統治し、諏訪大社によって信濃国一帯に影響を持っていた諏訪、後に仏教徒として出家する武田信玄と諏訪信仰、自らを諏訪氏の後継者と意識していた武田勝頼の諏訪支配と諏訪信仰について展示をおこないます。諏訪地域は武田氏の権力も利用し、信仰とともに発展しました。また、武田氏も信仰心に篤いだけでなく神や仏の存在を巧みに利用しながら統治を進めていきました。



梵鐘  
(小野神社蔵)



孫子の旗  
(裂石山雲峰寺蔵)



武田信玄判物  
(乾徳山恵林寺蔵・信玄公宝物館管理)



本小札紅糸威胴丸  
(諏訪市博物館蔵)

関連展示

- 宮坂武男展 ～諏訪と武田氏に関する城郭鳥瞰図～
- 諏訪地域と武田氏関連神社仏閣写真展

関連イベント

- 講演会1 10月15日(土) 13:30～15:00  
演題 「武田氏と諏訪信仰」  
講師 長野県立歴史館特別館長 笹本正治
- 講演会2 11月12日(土) 13:30～15:00  
演題 「中先代の乱と諏訪信仰について」  
講師 静岡文化芸術大学教授 二本松康宏 氏  
※ とともに定員80名、事前申し込み制(9月15日(木)から受付開始)

\* 今後の状況により中止、延期、または人数制限等をおこなう場合があります。詳しくは当館公式サイトでご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。お問い合わせ Tel: (026) 274-3991 (総合情報課直通)



長野自動車道「更埴IC」から車で5分。  
しなの鉄道「屋代駅」、「屋代高校前駅」から徒歩25分。